

見つけた！なかがわの宝

民俗資料展示室には、明治から昭和30年頃まで使われていた品を展示しています。今は姿を消してしまったモノや、現役で活躍しているモノなど、なかがわの暮らしを知ることが出来ます。

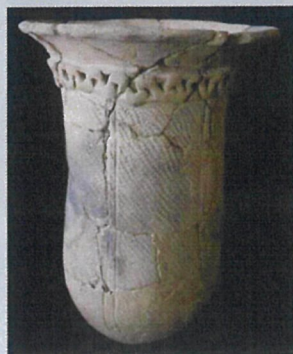


資料紹介①

昭和21年製の発電式ほたる懐中電灯で、レバーを握ることで発電します。現在の手回し充電ライトの先駆けです。



刈谷原地籍出土土偶
村有形文化財

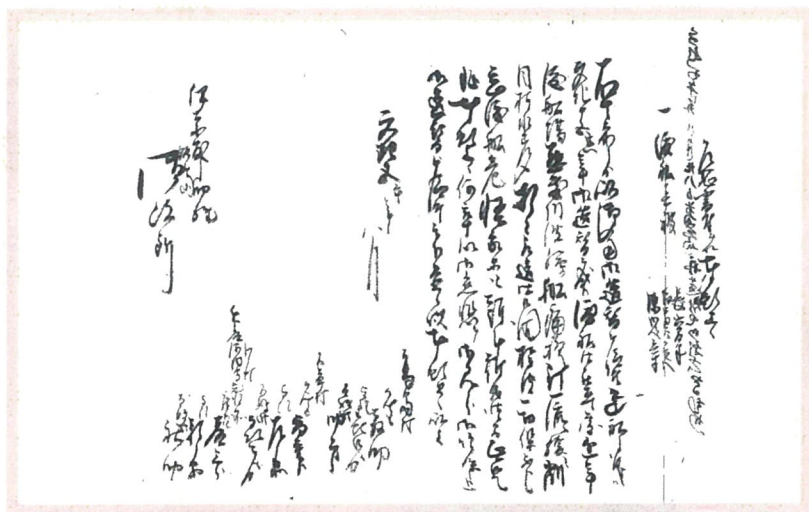


考古資料展示室には、なかがわの遺跡から見つかった縄文時代から室町時代までの土器や石器などを展示しています。刈谷原地区出土の土偶や南北朝時代に活躍した宗良親王ゆかりの大草城址出土の遺物など、なかがわの昔を知る大切な資料があります。

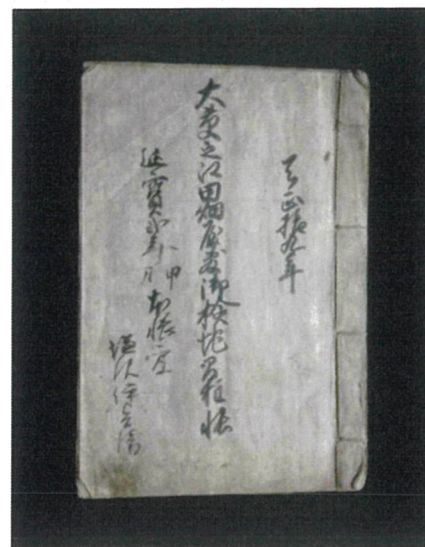
資料紹介②

六万部東塚古墳から出土した大刀で、独特の柄の形から「金銅装円頭大刀」と呼ばれています。大和朝廷から地域の有力者へ渡されたものと思われます（村有形文化財）。



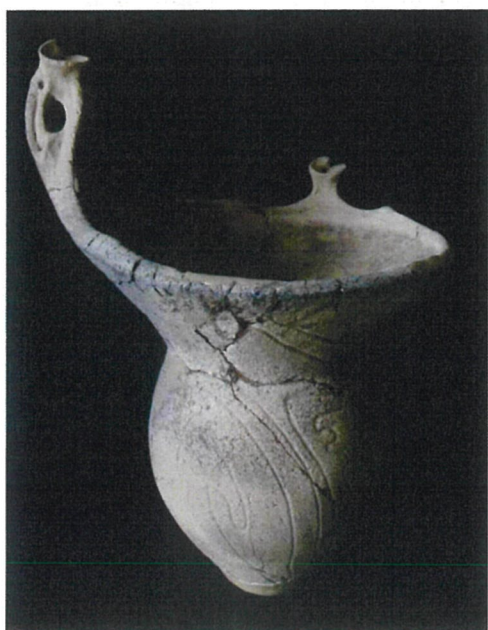


考古資料展示室に展示してある江戸時代に使われた道具や古文書が、人々の暮らしを今に伝えています。



大草郷検地帳
村有形文化財

民俗資料展示室の隣には、銭地区から移築した農家の居間が復元されています。作業場でもあった土間には鉄砲風呂や藁叩き用の石も据えられています。天井から吊るされたランプの灯りの下、囲炉裏端に座れば、大正時代から昭和初期頃の暮らしの様子を感じることができます。



中川村歴史民俗資料館

〒399-3802 上伊那郡中川村片桐4725 TEL・FAX 0265-88-3452

- 開館日 火・木・土曜日
- 開館時間 午前9時～午後4時30分(最終入館午後4時)
- 入館料 大人200円 学生100円 年間パスポート1,000円
※但し上伊那郡内の学生(小・中・高校生)は無料

中川村教育委員会

TEL 0265-88-1005

FAX 0265-88-4005